

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	集団規定の性能規定問題検討小委員会		主 査 名：加藤仁美 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築法制委員会		委員長名：松本光平
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・現行建築形態規制による各種規制の総体により実現される市街地環境水準を評価・検証する ・各種制限の性能規定化の可能性とその問題・課題を明らかにする 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り 加藤仁美(東海大学)、岡辺重雄(想像都市研究所)、桑田仁(芝浦工大)、赤崎弘平(大阪市大)、有田智一(筑波大)、稲葉良夫(ガイ住宅都市設計工房)、内海麻利(駒澤大学)、樫田攻(京都確認検査機構)、上山肇(江戸川区)、坂本圭司(JR 東日本)、鈴木伸治(関東学院大学)、土岐悦康(日本 ERI)、中川智之(アルテップ)、藤井さやか(筑波大学)、山田浩輝(山田浩輝建築研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2006 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 集団規定の「性能規定」の概念整理と論点の議論：各委員の研究成果・実務経験にもとづく意見交換 性能規定化の社会的背景の整理・法 42 条 2 項道路問題をめぐる動向・43 条但書き通路の実態・高度地区と市街地環境設計制度・天空光と日照障害・景観地区と街並誘導型地区計画・まちづくり条例と市街地環境等多岐にわたる課題の整理を行なった。 2. 次年度大会研究集会企画「集団規定の性能規定化の可能性をさぐる」：上記の活動をふまえ、研究集会の内容及び大会資料に関する意見交換を行なった。
委員会活動の問題点・課題	1. 集団規定の「性能規定」概念の総括 2. 性能規定問題に関わる各種建築形態制限と市街地環境の相関に関する研究成果の収集・整理